

Multifunctional Rice Cooker

コンパクト炊飯器 GOHANDAKI

RM-102TE-WH

RM-102TE-BK

取扱説明書



本製品は一般家庭用です

日本国内専用 USE IN JAPAN ONLY

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
特に『安全のご注意』は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
本製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。
保証書は本書裏表紙についています。必ずご記入をお願いいたします。

本書では RM-102TE-WH のイメージ/イラストでご説明していますが、
機能、ご使用方法は RM-102TE-BK も同様です。

目次……	02
安全上のご注意 ……	03 - 05
各部の名称 ……	06
付属品 ……	06
ごはんを炊く準備 ……	07 - 08
使いかた ……	09- 13
お手入れのしかた ……	14 - 15
故障かな?と思ったら ……	16
製品仕様 ……	17
アフターサービスについて ……	18
MEMO ……	19
保証書 ……	裏表紙

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになったあとはいつでも見られるところに大切に保管してください。

■ 図記号の例

		
注意 (警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。	禁止 (してはいけない事) を示します。	行為を強制 (必ずする事) したり指示する内容を告げるものです。

警告 使用者が死亡または重症を負うことが想定される事を示します。



分解禁止

● 分解・修理禁止

- ・絶対に分解したり修理、改造はおこなわないでください。火災、感電、ケガの原因になります。
- ・修理はお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。



水ぬれ禁止

● 本体に水や油を付けたり、水をかけたりしない

- ・ショート・感電の原因になります。丸洗いもしないでください。



ぬれ手禁止

● 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

- ・感電やけがの原因になります。

● 異常等があるときは使わない

- ・異常、故障時には直ちに使用を中止して電源プラグを抜いてください。
- ・異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止して、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

[異常・故障例]

- 使用中、電源プラグやコード・本体が異常に熱くなる。
- 煙が出たりこげくさい臭いがする。 ○本体や内蓋が変形している。
- 本体の一部が割れたり、ゆるみ・かたつきがある。



禁止

● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

- ・感電・ショート・発火の原因になります。

● ソケットの差込口に水をかけたり汚さない

- ・感電やショートの原因になります。

● 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、熱器具に近付けたりしない

- ・火災や感電の原因になります。
- ・傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。
- ・プラグやコードが破損したときは直ちに使用を中止し、弊社お客様サポートセンターにお問い合わせください。

● 電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない

- ・火災や感電の原因になります。

● 電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない

- ・延長コードやたこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。

● 定期的に電源プラグのほこりをふき取る。電源プラグにピンやゴミを付着させない

- ・感電やけがの原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



- 使用時以外やお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
・けが・やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
- 電源プラグ(ソケット)を抜くときは、コードを持たずに、必ず電源プラグ(ソケット)を持って引き抜く
・感電・ショート・発火の原因になります。



- 電源プラグ(ソケット)は根元まで確実に差し込む
・感電・ショート・発火の原因になります。
- 使用中や使用後しばらくは、蒸気口に手や顔を近づけない
・やけどの原因になります。特に乳幼児に触らせないようにしてください。
- すき間からピンや針金など、異物を入れない
・感電や異常動作して、けがの原因になります。
- 炊飯中は絶対にふたを開けたり移動しない
・やけどの原因になります。
- 不安定な場所や、熱に弱いテーブルなどで使わない。
・じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上でも使わないでください。熱で変形・変色や火災の原因になります。



- 取扱説明書に記載以外の用途には使わない
・やけどやけが、思わぬ事故の原因になります。
- ポリ袋などに食材を入れて加熱しない
・やけどやけが、思わぬ事故の原因になります。
- 包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する
・誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。
- 子供だけで使用したり、幼児の手の届く所で使わない
・感電やけが、やけどの原因になります。
- カーテンや新聞紙などの熱に弱いもの、燃えやすいものが周辺にある場所では使用しない
・発火・火災の原因になります。
- フローリング、畳、じゅうたんや熱に弱い敷物(テーブルクロスなど)の上で使用しない
・床面や敷物が熱で変色・変質したり、発火・火災の原因になります。

⚠ 注意 使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される事を示します。



- 水や蒸気のかかる所や、火気の近くでは使用しない
・感電や漏電、火災の原因になります。
- 直射日光のあたる場所で使用しない
・故障・変形・変色の原因になります。
- 湿気・ほこりの多い場所では使用しない
・火災・感電の原因になります。
- 壁や家具の近くや周囲に熱がこもる環境で使わない
・熱や蒸気で変形・変色、火災の原因になります。
収納棚などで使用する場合は、中に蒸気がこもらないように注意してください。
※壁や家具から30cm以上離してください。キッチン用収納棚などで使うときは蒸気がこもらないように注意してください。



禁止

●専用の電源コード以外は使用しない ●専用コードを他の機器に使用しない

●専用の内釜以外は使用しない

・故障や発火、過熱、異常動作の原因になります。

●電気製品やコンセントに差した電源プラグに蒸気をあてない

・感電・ショート・発火の原因になります。特に収納棚をお使いの場合はご注意ください。

●使用中や使用直後は、本体（蒸気口）にふきんなどをかけない

・本体やふたの変形・変色・故障の原因になります。

●持ち運ぶときは両側の本体底部を持ち、開閉ボタンに触れない

・ふたが開いてけがややけどの原因になります。

●空炊きはしない

・やけど・故障の原因になります。

●ふたを開けるときは、蒸気や熱い水滴に注意する

・やけどの原因になります。

●内釜のふちや外側にご飯つぶ・異物・汚れ・水気などが付いたまま使用しない

・ご飯がうまく炊けなかったり、蒸気もれやふきこぼれをしたり、故障の原因になります。

●ご飯などが残ったままの状態では放置しない

・フッ素加工がはがれ、内釜が腐食したり、においの原因になります。

●強い衝撃を与えない

・本体に強い衝撃を与えると、破損・故障・感電の原因になります。
また、内釜はフッ素加工が施されており、フッ素加工がはがれる原因になります。

●本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない

・本製品に無理な負担がかかり、火災や故障・事故の原因になります。

●内釜に金属製のしゃもじやヘラを使用したり、みがき粉や金属たわし・ナイロンたわしで洗ったり、こすったりしない

・フッ素加工が傷付き、腐食の原因になります。必ず付属品のしゃもじを使用してください。

●掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きかけない

・変質・破損などによりけがや事故の原因になります。

●お手入れの際は、必ず電源プラグを抜き、本体が冷えてから行う

・やけどの原因になります。

●内釜を取り出すときは、必ず「選択/取消」スイッチを押す

・炊飯や保温中に内釜を取り出しても、電源は「切」にならないため、やけどや故障の原因になります。

●お粥は、必ず「お粥」メニューを選択して炊く

・お粥は水が多いため、ふきこぼれ・やけど・故障の原因になります。

●使用後は必ず毎回お手入れをする

・汚れたまま使用すると、ご飯がうまく炊けなかったり、故障の原因になります。

※お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しないでください。

製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。

※お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

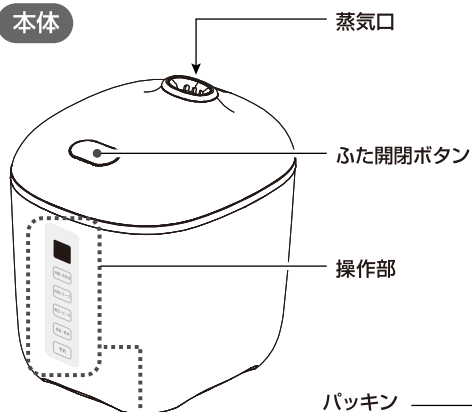
※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。

プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を傷し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりとふき取ってください。

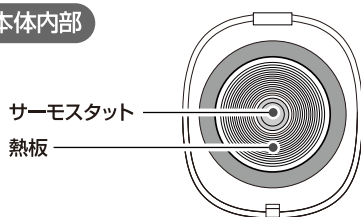


厳守

本体

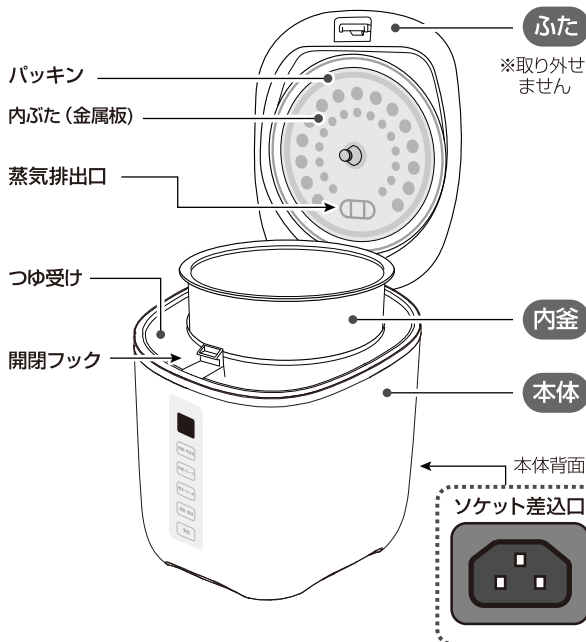
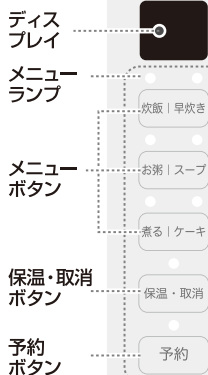


本体内部



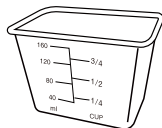
※ふたの開閉時は、
開閉ボタンを押してください。
※内ふたは、取り外して洗えます(P.14)。

■ 操作部

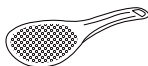


■ 付属品

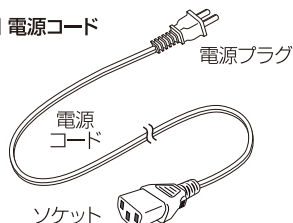
計量カップ



しゃもじ



電源コード



取扱説明書兼保証書(本書)

お米を選ぶ

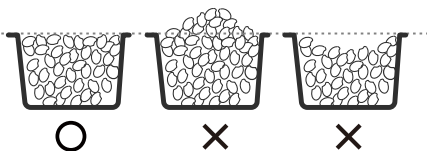
- 精米日が新しいものを使う。
- 粒がそろっているものを使う。
- 表面の縦筋が浅いものを使う。

計量のしかた

- 付属の計量カップで正確にはかってください。すりきり1杯で約180ml(約1合)です。
- ※計量米びつや他の料理用計量カップではかると誤差が生じうまく炊けない場合があります。

保管のしかた

- 涼しくて風通しのよい場所に保管。
- 虫の予防にタカのツメなどを入れる

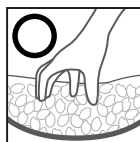


注意

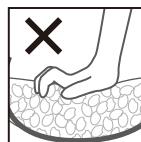
※お米は正しく計らないと、ふきこぼれたり、うまく炊けないことがあります。

洗米のしかた

- ①準備したボールに1回目は、多めの水で手早く混ぜたのちに水を捨てます。
※お米は、1回目の水を吸水しやすいので、ぬか臭をふせぐため、手早く水を捨ててください。
- ②水を切った状態で、お米とお米を軽くすり合わせるように指を立てかき混ぜます。
- ③たっぷりの水を入れてかき混ぜ水を捨てます。(2～3回繰り返します。)



指を立てかき混ぜる



手のひらで押し付けない

お知らせ

※内釜で洗米できますが、器具などを使わず手で洗米してください。器具などを使用すると、内釜に傷が付く原因になります。

※お米の洗いかたで、ご飯の味が変わります。お湯を使ったり、ゆっくり洗米しないでください。

※洗米が不十分ですとお焦げができたり、保温時のにおいの原因になります。

※洗米後にザルなどに入れて放置すると、お米にヒビが入りご飯がべたつく原因になります。

【無洗米の洗米】

- 無洗米は洗米の必要はありませんが、水を入れて白く濁るときは、1～2回水を入れ替えてください。
- 無洗米の1粒ずつが水になじむよう底からよくかき混ぜます。

水加減

- お米の種類やお好みで水加減を調整してください。
 - ・やわらかめ→水位メモリより少し多めに
 - ・かため→水位メモリより少なめに
- ※お好みに合わせて水加減をする場合は、半メモリ(1メモリの半分)以内で加減してください。
- 必ず内釜を水平に置いて、内釜の内側の水位メモリに水位を合わせてください。
- 雑穀米や麦のパッケージに水加減の記述がある場合は、その内容に従ってください。
- アルカリ度の強い水、硬度の高いミネラルウォーターで炊かないでください。

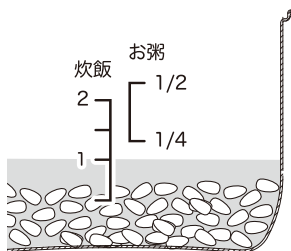
※ご飯が黄変したり、べたつきや、かたく炊き上がる原因になります。

◎お米の種類やお好みの水加減で調節してください。

【炊飯・早炊き・お粥メニューの水量目安】

種類	水量
新米	水位メモリより少し少なめに
白米	水位メモリ通り
無洗米	
玄米	
雑穀米	
古米	水位メモリより少し多めに

例) 1カップ (1合) のお米を炊くとき



お米を入れてから「白米水位メモリ」の「1」まで水を入れる

お知らせ

※お米の産地・銘柄・種類などでやわらかさ・かたさ・うまみがそれぞれ異なります。

電源コードを接続する

- 電源コードのソケットを本体背面の差込口にしっかり差し込みます。
- 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込みます。

注意 ※交流100Vで配線器具の定格を超えないようにしてください。うまく炊けなかったり、発火や火災の原因になります。
※ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電やけがの原因になります。

本体背面
ソケット差込口



コンセント



・電源コードを接続すると「ピ！」と音が鳴り、操作部内のディスプレイに一瞬「8.8」が表示され、メニューランプが赤く点灯したあと「—」と表示されスタンバイ状態になります。

内釜を本体にセットする

- 内ふたが取り付けであることを確認し、内釜の外側や本体内側に付着した異物や米つぶ、水滴はふき取る。
 - 傾きがないように確実にセットする。
 - ふたを閉める。

注意 ※内釜の外側や本体内側に付着した異物や米つぶ、水滴は必ずきれいにふき取ってください。ご飯がうまく炊けなかったり、蒸気もれやふきこぼれなどの原因になります。
※しゃもじなどを入れてご飯を炊いたり保温をしないでください。故障の原因になります。

■ 機能(メニュー)選択

- 調理の準備が済んだ内釜を本体にセットしてふたを閉め、スタンバイ状態で操作部のメニューボタンを押して 調理メニューを選択します。

各メニューボタンで2つの調理が選択できます。メニューボタンを押すと「ピ！」と音が鳴り、選択されたメニュー(左側)のランプとディスプレイ部の数字が点滅します。

点滅中に再度メニューボタンを押すと右側のメニューが選択され、ディスプレイ部の数字が点滅します。

取り消す場合は、【保温|取消】ボタンを押すとスタンバイ状態に戻ります。

■ 調理スタート

- メニューを選択し、そのまま待つ(無操作)と「ピ！」と音が鳴り、選択したメニューランプが点灯に変わり調理が始まります。(メニューランプ6回点滅で調理開始)

■ 調理の取消し

- 調理を途中で中止(取消し)したい場合は、【保温|取消】ボタンを押します。

■ 調理終了～保温

- 調理が終わると調理完了音が鳴り、保温状態になり【保温|取消】ボタンのメニューランプが点灯します。
※保温が始まるとディスプレイに保温自動停止までの時間が「12」から1時間単位でカウントダウンされます。
- ディスプレイが「00」になると「ピ！」と音が鳴り保温ランプが消灯し保温を停止します。

注意 ※ケーキ調理後は自動保温に入りません。
※長時間保温するとにおいや変色・乾燥の原因になります。※選択するメニューにより動作が変わります。

■ 保温

- 【保温|取消】ボタンを押すと保温が始まります(12時間)。ディスプレイに「12」(保温停止までの時間)が表示され1時間単位でカウントダウンされます。
保温を途中で中止(取消し)したい場合は、【保温|取消】ボタンを押します。

■ 保温終了後

- 保温時間終了後と保温無しの調理(ケーキ)後にはディスプレイに「--」(スタンバイ画面)が表示されます。

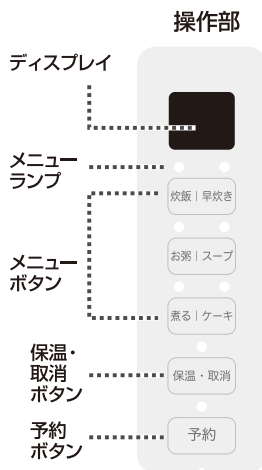
■ 調理予約

- 調理の準備が済んだ内釜を本体にセットしてふたを閉め、スタンバイ状態で【予約】ボタンを押します。ボタンを押すたびに調理開始時間がカウントアップされ、ディスプレイ上に「1」,「0」~「24」が点滅表示されます(点滅は5秒間です。5秒を過ぎるとスタンバイ状態に戻ります)。

開始時間が点滅している状態で、調理の機能(メニュー)を選択します。

メニュー選択後、そのまま待つ(無操作)と「ピ！」と音が鳴り、選択したメニューランプが点滅から点灯に変わり(メニューランプ6回点滅で調理開始)、予約ランプが点灯から点滅に換わり、調理開始へのカウントダウンが始まります。ディスプレイには調理開始までの時間が表示されます。

予約を途中で中止(取消し)したい場合は、【保温|取消】ボタンを押します。



各メニューの操作と注意

炊飯

○白米・無洗米・雑穀米・玄米などのご飯を炊くときに選択します。

●調理時間：約40分～50分

●操作と本体動作

- ①調理の準備が済んだ内釜を本体にセットしてふたを閉め、スタンバイ状態にします。
※調理予約する場合は、このとき予約設定します(P.09)。
- ②【炊飯|早炊き】メニューボタンを押します。ディスプレイの『0.0』の表示とメニューランプが点滅します。
- ③6回点滅するとメニューランプが点灯に換わり、ディスプレイ上に線が回転し、調理が開始されます。
- ④調理が完了すると「ピ！」と音が鳴りメニューランプが消灯し「保温」のメニューランプが点灯し保温状態になります(保温時間は12時間です)。
- ⑤保温中はディスプレイに保温自動停止までの時間が1時間単位でカウントダウンされます。
- ⑥ディスプレイが『0.0』になると「ピ！」と音が鳴り「保温」表示が消灯し保温を停止します。
保温時間終了後のディスプレイは待機画面表示になります。

注意 炊き込みご飯について

※必ず「炊飯」メニューで炊いてください。他のメニューで炊くと、ふきこぼれの原因になります。
※具の量は、お米の質量(重さ)の3割～5割が適量です。
※具は小さめに切ってお米の上のせ、混ぜないでください。お米と具を混ぜるとうまく炊けません。
※調味料が沈殿するとうまく炊けないので、すぐに炊飯してください。(予約炊飯で炊かないでください)

雑穀米について

※発芽玄米や雑穀類を炊いた後は、とくに蒸気口が汚れやすいので、調理後は必ずお手入れをしてください。
※水に浮くような雑穀類を混ぜるときは、よく混ぜてしばらく浸し、沈んでから炊いてください。
(蒸気口がつまり、蒸気もれや変形の原因になります)
※調理完了後、保温しない場合は【保温|取消】ボタンを押し、スタンバイ状態にしてください。

早炊き

○白米・無洗米のご飯を早く炊くときに選択します。

●調理時間：約30分～40分

●操作と本体動作

- ①調理の準備が済んだ内釜を本体にセットしてふたを閉め、スタンバイ状態にします。
※調理予約する場合は、このとき予約設定します(P.09)。
- ②【炊飯|早炊き】メニューボタンを2回押します。ディスプレイの『0.0』の表示とメニューランプが点滅します。
- ③6回点滅するとメニューランプが点灯に換わり、ディスプレイ上に線が回転し、調理が開始されます。
- ④調理が完了すると「ピ！」と音が鳴りメニューランプが消灯し「保温」表示が点灯し保温状態になります(保温時間は12時間です)。
- ⑤保温中はディスプレイに保温自動停止までの時間が1時間単位でカウントダウンされます。
- ⑥ディスプレイが『0.0』になると「ピ！」と音が鳴り「保温」表示が消灯し保温を停止します。
保温時間終了後のディスプレイは待機画面表示になります。

注意

※白米以外のお米や炊き込みご飯、おかゆは炊かないでください。
※調理完了後、保温しない場合は【保温|取消】ボタンを押し、スタンバイ状態にしてください。

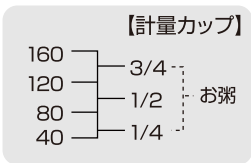
お粥

注意 ※お粥を炊くときは必ず「お粥」を選択してください。

◎お粥を炊くときに選択します。

- 調理時間：約90分
- 操作と本体動作

- ①調理の準備が済んだ内釜を本体にセットしてふたを閉め、スタンバイ状態にします。
※調理予約する場合は、このとき予約設定します(P.09)。
- ②【お粥|スープ】メニューボタンを押します。ディスプレイの『1.5』の表示(調理時間)とメニューランプが点滅します。
- ③6回点滅するとメニューランプとディスプレイの調理時間が点灯に換わり、調理が開始されます。
- ④調理が完了すると「ピ！」と音が鳴りメニューランプが消灯し「保温」表示が点灯し保温状態になります(保温時間は12時間です)。
- ⑤保温中はディスプレイに保温自動停止までの時間が1時間単位でカウントダウンされます。
- ⑥ディスプレイが『0.0』になると「ピ！」と音が鳴り「保温」表示が消灯し保温を停止します。
保温時間終了後のディスプレイは待機画面表示になります。



【水加減】

内釜内の水位目盛り： 1/2 1/4

- 注意** ※発炊き上がったご飯からのおかゆはできません。
※必ず白米を使用して「お粥」メニューで炊いてください。うまく炊けない、ふきこぼれなどの原因になります。
※葉野菜類は、はじめから入れないで、ゆでたものを炊き上がった後に入れてください。
炊飯前に入れると、蒸気口が詰まり、蒸気もれ・変形の原因になります。
※味付けは炊き上がったからおこなってください。
最初から調味料などを入れると沈殿してうまく炊けません。
※調理完了後、保温しない場合は【保温|取消】ボタンを押し、スタンバイ状態にしてください。

スープ

◎スープを作るときに選択します。

- 調理時間：約150分
- 操作と本体動作

- ①調理の準備が済んだ内釜を本体にセットしてふたを閉め、スタンバイ状態にします。
※調理予約する場合は、このとき予約設定します(P.09)。
- ②【お粥|スープ】メニューボタンを2回押します。ディスプレイの『2.5』の表示(調理時間)とメニューランプが点滅します。
- ③6回点滅するとメニューランプとディスプレイの調理時間が点灯に換わり、調理が開始されます。
- ④調理が完了すると「ピ！」と音が鳴りメニューランプが消灯し「保温」表示が点灯し保温状態になります(保温時間は12時間です)。
- ⑤保温中はディスプレイに保温自動停止までの時間が1時間単位でカウントダウンされます。
- ⑥ディスプレイが『0.0』になると「ピ！」と音が鳴り「保温」表示が消灯し保温を停止します。
保温時間終了後のディスプレイは待機画面表示になります。
※調理完了後、保温しない場合は【保温|取消】ボタンを押し、スタンバイ状態にしてください。

煮る

◎煮物を作るときに選択します。

●調理時間：約120分

●操作と本体動作

- ①調理の準備が済んだ内釜を本体にセットしてふたを閉め、スタンバイ状態にします。
※調理予約する場合は、このとき予約設定します(P.09)。
- ②【煮る|ケーキ】メニューボタンを押します。ディスプレイの『2. 0』の表示(調理時間)とメニューランプが点滅します。
- ③6回点滅するとメニューランプとディスプレイの調理時間が点灯に換わり、調理が開始されます。
- ④調理が完了すると「ピ！」と音が鳴りメニューランプが消灯し「保温」表示が点灯し保温状態になります(保温時間は12時間です)。
- ⑤保温中はディスプレイに保温自動停止までの時間が1時間単位でカウントダウンされます。
- ⑥ディスプレイが『0. 0』になると「ピ！」と音が鳴り「保温」表示が消灯し保温を停止します。
保温時間終了後のディスプレイは待機画面表示になります。
※調理完了後、保温しない場合は【保温|取消】ボタンを押し、スタンバイ状態にしてください。

ケーキ

◎ケーキを作るときに選択します。

●調理時間：約50分

●操作と本体動作

- ①調理の準備が済んだ内釜を本体にセットしてふたを閉め、スタンバイ状態にします。
※調理予約する場合は、このとき予約設定します(P.09)。
- ②【煮る|ケーキ】メニューボタンを2回押します。ディスプレイの『0. 0』の表示とメニューランプが点滅します。
- ③6回点滅するとメニューランプが点灯に換わり、ディスプレイ上に線が回転し、調理が開始されます。
- ④調理が完了すると「ピ！」と音が鳴りメニューランプが消灯します。
※ケーキメニューは調理完了後、保温しないでスタンバイ状態になります。

【例：スポンジケーキ】

材料：たまごx2、ミルクx40ml、サラダ油x5ml、ベーキングパウダーx2g、薄力粉x100g、砂糖x80g

- 1.卵2つを準備し、卵白と卵黄をそれぞれ二つの容器に分けます。
- 2.卵白をクリーム状にほぐし、80gの砂糖を加え、溶けるまで混ぜてください。
- 3.牛乳を40ml、卵黄の容器に入れ、泡が出るまで、かくはんしてください。
- 4.(2)と(3)を混ぜてください。
- 5.(4)に100gの薄力粉と2gのベーキングパウダーを加えて、よく混ぜてください。
- 6.準備した材料を油を塗った釜に移し、5cmの高さから5回ほど釜を落とし、空気抜きをします。
- 7.釜を本体にセットして、メニューを「ケーキ」に設定し、調理開始してください。

ご使用後は…

- ◎ご飯がなくなったり、保温をやめたいときは【選択 / 取消】ボタンを押して、スタンバイ状態にする（保温ランプ消灯）。
 - ◎コンセントから電源プラグを抜く。
 - ◎本体や内釜が十分に冷えてから「お手入れのしかた」（P14、P15）にしたがってお手入れをする。
- 注意** ※ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

○保温のポイント

- ・ときどき混ぜてご飯をほぐしてください。
 - ・少量のご飯は、内釜の中央に盛って保温してください。
 - ・保温時の乾燥・いやなにおい・変色などを防ぐために
- ※冷めたご飯のつぎたしはしない。
 ※一度冷めたご飯は保温しない。
 ※12時間以上保温しない。
 ※しゃもじを入れたまま保温しない。
 ※内釜にご飯を残したまま保温を切らない。
 ※おかゆはのり状になることがあるので注意する。
 ※ご飯以外の物（フライや焼き物などのおかず類）は保温しない。
 ※炊き込みご飯など、具や調味料の入ったご飯は保温しない。



- お手入れは電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください
- 使用直後は、内釜や内蓋などが熱くなっています。十分冷えてから行ってください。
- 本体の丸洗いはしないでください（故障の原因になります）
- ベンジン、漂白剤、みがき粉、シンナー、アルコール、スチールタワシ、スポンジのナイロン面、亀の子タワシ、化学ぞうきんは使わないでください（変色・変質・劣化の原因になります）

本体・ふた

- 汚れなどは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき取ってください。本体の内側の汚れもふき取ってください。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ってください。

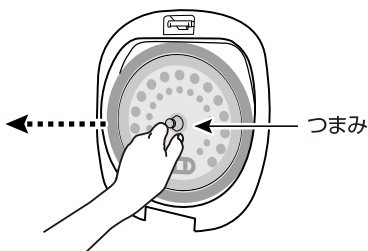
内釜・内ふた・パッキン・しゃもじ・計量カップ

- 台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジを使って洗う。洗剤分が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで十分に水分をふき取って乾燥させてください。
- ※内ふた、パッキンは取りはずせません。

注意 ※ふたは取り外せません。

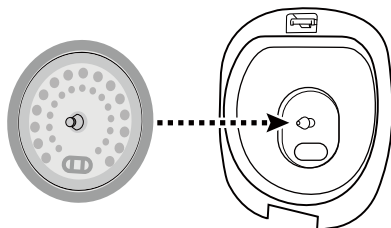
【内ふたのはずしかた】

中央のつまみをつかんで引っ張ってください。



【内ふたの取り付けかた】

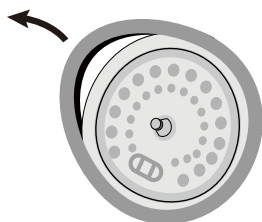
蓋の内部の中央の突起と内ふたの裏側の凹みを合わせて押し込み、取り付けます。



注意 ※調理中や調理後、外れないように、しっかりと押し込んでください。

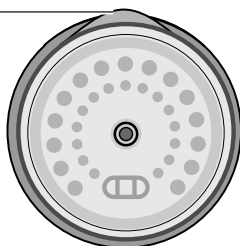
【パッキン(シリコンゴム)のはずしかた】

ゴムの端を引っ張りながら、めくりあげるようなイメージで取りはずします。



【パッキン(シリコンゴム)の取り付けかた】

内蓋の端をゴムの内側ではさみ込み、ふちに沿って取り付けます。



つゆ受け・サーモスタット・熱板・電源コード

- つゆ受け…たまった水はすぐふき取ってください。
- サーモスタット…米粒や異物がつまっているときは、竹ぐしなどで取り除いてください。
- 熱板…米粒などがこびりついたら市販のサンドペーパー（600番程度）で軽く磨き、固くしぼった布でふいてください。
- 電源コード・ソケット差込口…かわいたやわらかい布で汚れをふき取ってください。

注意 ※内釜、内ふた、蒸気出口、パッキン、しゃもじ、計量カップ、つゆ受けはご使用毎にお手入れしてください。

においが気になる場合

■もしにおいがついてしまった場合は、次のお手入れをおこなってください。

- ①内釜に熱湯を7～8分目入れて、2～3時間保温します。
- ②保温を切り、本体が冷めた後に内釜、内ふたを本体から取り外し台所用中性洗剤でよく水洗いします。
- ③ふきんをぬるま湯に浸してかたくしぼり、ふたの内側をきれいにふき取ります。
- ④風通しの良い場所で、本体、各部をよく乾燥させます。

フッ素樹脂加工を長持ちさせるために

■内釜の表面にはフッ素樹脂加工が施されています。フッ素樹脂加工面を保護するために次の点にご注意ください。

- ①金属製のしゃもじ・たわしなどは、内釜の表面に傷が付きフッ素樹脂加工がはがれたり、腐食の原因になるので使用しないでください。しゃもじをご使用の際は、付属品のしゃもじを使用してください。
- ②しゃもじの先端で内釜の表面を強くこすらないでください。
- ③ご飯が残った状態や、異物が付いたまま放置しないでください。
- ④ご使用のたびに必ずお手入れをして、直射日光のあたらない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

うまく動作しないときは、まず以下の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

状 態	推測される原因と対策
●炊飯できない	○コンセントに電源プラグが正しく差し込まれていない ○ソケットが本体の差込口にしっかりと差し込まれていない
●かたい ●芯がある ●生煮えになる ●やわらかい	○付属の計量カップで、お米を正確にはかかっていない ○水平な場所で水位合わせをしていない ○傾いた場所で水加減すると水量が多かったり、少なかったりします ○内釜の外側、内釜と本体の間などに米粒や異物が付いている ○ふたのパッキンがめくれたり、変形している ○内釜や内ふたが変形している ※アルカリ度の強い水(pH9以上)を使うと炊き上がりが異なります。 ※お米の種類(銘柄、産地など)や保存期間、保存方法により、炊き上がりが異なります
●焦げる	○内釜の外側、内釜と本体の間などに米粒や異物が付いている ○正しい水加減、お米の量で炊飯していない ※無洗米は、おこげができやすくなります 気になる場合は、無洗米を軽くすいてください。 ※洗米加減によって、ぬか分が残ると焦げの原因になることがあります
保温中のごはん ●においが強い ●変色する(黄ばむ) ●かたくなる	○炊飯後、ご飯をよくほぐしていない ○電源プラグをコンセントから抜いたり、停電があった ○12時間以上保温した ○しゃもじを入れたまま保温した ○冷めたご飯の保温や、冷めたご飯のつぎたしをした
●ふきこぼれる ●ふたの周りから 大量の蒸気もれる	○内釜の外側、内釜と本体の間などに米粒や異物が付いている ○正しい水加減、お米の量で炊飯していない ※無洗米は、おこげができやすくなります 気になる場合は、無洗米を軽くすいてください。 ※洗米加減によって、ぬか分が残ると焦げの原因になることがあります
●炊飯中に音がする	※「ジュッジュッ」「パチパチ」音は、内釜の外側についた水滴が沸騰する音です →内釜を本体にセットする前に水滴をふき取ってください

エラーコードについて



警告

本機が異常を感知すると、ディスプレイにエラーコードが表示されます。

『E1』『E2』『E3』

エラーコードが表示された際は、速やかに電源を切り、電源コードを取り外してください。

内部が高温になっていることがあるので、すぐに蓋を開けないでください。

弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

製品仕様

品名	コンパクト炊飯器 GOHANDAKI	メニュー	炊飯,早炊き,お粥,スープ,煮る,ケーキ,保温
品番	RM-102TE-WH	保温	12時間
	RM-102TE-BK	蒸発水量	35g
定格	AC100V 50/60HZ	動作環境	周囲温度:約0℃~35℃ 周囲湿度:約20%~80%(結露無きこと)
消費電力	200W	重量	1.34kg
タイプ	マイコン式	コード長さ	1.2m
最大炊飯量	0.4L 2合	外形寸法	約(幅)170 x (奥行き)195 x (高さ)205mm
内釜	アルミ、フッ素コーティング	付属品	計量カップ、しゃもじ、電源コード、 取扱説明書兼保証書
予約	1時間~24時間(1時間刻み)		

※本書内のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

※外観のデザイン及び仕様は改良の為予告なく変更する改良ことがあります。

※本製品は日本国内専用です。

※本製品は一般家庭専用です。

修理の必要が生じた場合や、不具合による検品の必要が生じた場合は、保証書(本書裏面)の記載事項をよくご確認のうえ、お買い上げの販売店。もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。
保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

■ この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■ 万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

■ 保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになったあと大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

■ 修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

■ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田2-7-13 TDS 三田ビル6F

製品に関するお問い合わせ窓口



フリーダイヤル

0120-85-1184

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32
受付時間：10時～17時(土、日、祝日および弊社指定休業日を除く)

●下記からもお問い合わせいただけます。

<http://www.tsnetwork.jp/support/>

保証書

商品名	コンパクト炊飯器 GOHANDAKI			保証期間	お買い上げ日から 本体 1 年間	
型番 (色)	□RM-102TE-WH(ホワイト) / □RM-102TE-BK(ブラック)					
お買い上げ日	年	月	日			
お客様様	〒 _____ ご住所					
	お名前		様	お電話		
販売店名・住所						
電話					印	

本書は上記期間中に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。所定記入欄に必要事項をご記入いただき、弊社お客様サポートセンターへ修理をご依頼ください。

※販売店の記入がない場合は本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに販売店へお申し出ください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、安全点検活動において法律上許される場合以外に使用することはありません。

この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

【無料修理規定】

1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体に添付されたラベルなど)に従って使用した状態で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合は、弊社お客様サポートセンターへご相談ください。
3. 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障や損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・取り付け場所の移動・輸送・落下などによる故障や損傷。
 - (ハ) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧その他の外部要因による故障や損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(業務用としての長時間使用、車両や船舶への搭載など)に使用された場合の故障や損傷。
 - (ホ) 本書をご提示いただけない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡・転売・中古販売・オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても保証いたしかねます。